申請日：令和　　年　　月　　日

**「令和元年度 被災地企業の資金調達等支援事業」エントリーシート**

全項目について可能な限り記載していただきますよう宜しくお願い申し上げます。本事業では積極的にクラウドファンディングを進めることができる主体性を持った事業者、自治体、ＮＰＯ、イベントの実行委員会等の定款と名簿を備えた任意団体（以下、「事業者等」という。）を支援いたします。各質問に対して可能な限り詳細かつ具体的に回答を記載していただきますと、審査通過の可能性が高くなります。

**【概要】**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 事業者名 |  | |
| 所在地 | （〒　　　　　－　　　　　） | |
| 代表者 |  | |
| 窓口担当者 | 氏名 | 部署/役職など |
| 担当者連絡先 | TEL： | FAX： |
| E-mail： | |
| 主たる事業の 業種分類  （A～Tから  選択下さい） | A. 農業、林業 　　B. 漁業　　C. 鉱業、採石業、砂利採取業　　D. 建設業　　E. 製造業  F. 電気・ガス・熱供給・水道業　　G. 情報通信業　　H. 運輸業、郵便業  I. 卸売業・小売業　　J. 金融業、保険業　　K. 不動産業、物品賃貸業  L. 学術研究、専門・技術サービス業　　M. 宿泊業、飲食サービス業  N. 生活関連サービス業、娯楽業　　O. 教育、学習支援業　　P. 医療、福祉  Q. 複合サービス事業　　R. サービス業（他に分類されないもの）  S. 公務（他に分類されるものを除く）　　T. 分類不能の産業 | |
| 事業内容概要 | ※簡単で結構ですので、記載ください。 | |
| 売上高・  従業員数 | 直近の年間売上高（千円）  (何らかの理由で記載が難しい場合その旨記載ください。) | 従業員数（人）  (何らかの理由で記載が難しい場合その旨記載ください。) |
| クラウドファンディングの経験 | これまでにクラウドファンディングにより資金調達を成功させた経験がありますか。  ☐ある（URL = http:// 　　　 　　　　【注】）  (【注】本事業では「経験がない事業者」を優先支援対象とする場合があります。御了承下さい)  ☐ない（※以下で最も近い項目にチェックをお願いします）  　☐ 実施方法をある程度理解している(かつて挑戦したものの失敗した場合等を含む)。  　☐ 実施したことはないが、仕組みは理解している(例：購入/寄附/出資経験がある等)。  　☐ 実施/支援いずれの経験もなく、クラウドファンディングに関わるのは今回初めて。 | |
| オンラインの広報リソース  （ＨＰ及びＳＮＳ） | 以下の有無を記載ください。  ・ウェブサイト　　　☐ある（※ URL = http:// ）☐ 存在しない  ・ツイッター　　　☐更新中(担当者がいる) ☐ ほとんど更新していない ☐ 存在しない  　　【アカウント名：　　　　　　】  ・フェイスブック　☐更新中(担当者がいる) ☐ ほとんど更新していない ☐ 存在しない  【アカウント名：　　　　　　】  ・その他のＳＮＳ　☐更新中(担当者がいる) ☐ ほとんど更新していない ☐ 存在しない  　　【ＳＮＳ及びアカウント名：　　　　　　】 | |
| オンラインの広報リソース  （その他の保有メディア） | 以下の有無を記載ください。  ・顧客メーリングリスト　☐ある（※ およその宛先数 = 　 ）☐ない  ・メールマガジン　　　　☐ある（※ およその発行数= ）☐ない  ・会報誌など　　　　　　☐ある（※ およその発行数= ）☐ない | |
| 本事業への応募経緯 | 申請したきっかけは何ですか。（複数回答可）  ☐ウェブサイトを見た　☐チラシを見た　☐復興庁から  ☐RCFから（担当者名：　　　　　　　）  ☐株式会社ウィンウィンから（担当者名：　　　　　　　）  ☐その他団体・個人から（団体名：　　　　　　　担当者名：　　　　　　　）  ☐商工団体から　☐知人の紹介  ☐その他（　　　　　　　）  地域コーディネート機関から（以下から選択）  ☐(特非)wiz　☐ RAY LAB(同)　☐(株)MAKOTO WILL  ☐ (社)ISHINOMAKI2.0　☐ (株)エフライフ | |
| プロジェクトの実施場所 | プロジェクトの実施場所を教えてください。（カッコ内に具体的な場所を記入）  ☐岩手県（　　　　　　　　　　）　　　☐宮城県（　　　　　　　　　　）  ☐福島県（　　　　　　　　　　）　　　☐その他（　　　　　　　　　　） | |
| プロジェクトが他の公的支援を受けているか | 当該プロジェクトは、他の公的支援事業の対象になっていますか。  ☐なっていない  ☐なっている（支援事業名：　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）  ※「なっている」の場合、本事業の支援対象とどのように区分できるか記載ください【重複不可】。  （　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） | |
| 希望するクラウドファンディングサービス名 | 当該プロジェクトの掲載を希望するクラウドファンディングサービス名を記入してください。 | |

**【クラウドファンディングで資金を集めて実行したいプロジェクトの内容面について】**

※ 申請書末尾に記載例あり

|  |
| --- |
| クラウドファンディングページのタイトルを記入してください。なおタイトルはページ公開前にも変更できますので、現段階で考えているページのタイトルで結構です。 |
| プロジェクトを実施しようと思った背景について記入してください。  ※ またプロジェクトに繋がる過去の活動や体験もございましたら記入してください。 |
| プロジェクトの目的について記入してください。（前問での背景や過去の活動/体験から芽生えた問題意識/目的意識からプロジェクトの目的に繋がるように記入してください。また可能な範囲で目的がどのような形で東北復興につながるのかも記入してください。） |
| プロジェクトの実施内容を具体的に記入してください。 |
| プロジェクトを達成することによる定量的な成果を記入してください。 |
| 上記の成果がプロジェクトの目的にどのように繋がるかを記入してください。 |
| 対象案件は以下のいずれかの項目にあてはまりますか。  ☐被災地域内の事業者等又は、被災地域内で営業を行っていた事業者等が実施する案件  ☐被災地域産の原料を活用する等、被災地の経済活動の促進に資する案件  ☐被災地域の知名度を向上させる等、風評・風化の防止に資する案件  ☐被災地域の、にぎわい回復、なりわいの再生に資する案件  ☐わからない  また対象案件が上記の項目に当てはまると考える理由を記入してください。  （　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |

**【実行したいプロジェクトの実行面について】**※ 申請書末尾に記載例あり

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 上記プロジェクトのため集めたい金額とその使途の内訳を記入してください。  ※原則50万円以上を想定しています。  ※クラウドファンディングでは調達額のうち平均15%程度を手数料としてクラウドファンディングサイト会社に支払う必要があります。その点も考慮の上、総額を決めてください。  総額：　　　　　　円  ※プロジェクトのための資金調達をクラウドファンディングのみで実施する場合は「総額＝クラウドファンディングでの目標金額」で、クラウドファンディング以外からも資金調達を実施する場合は、それらの総額を記載してください。   |  |  | | --- | --- | | 使途 | 金額（円） | | クラウドファンディングサイト会社への手数料 |  | |  |  | |  |  | |  |  |   以下は本クラウドファンディング以外からも資金調達した上で、プロジェクトを実行する方のみ記入してください。  クラウドファンディングで集める目標金額：　　　　　　　　円  クラウドファンディング以外の資金調達元とその金額   |  |  | | --- | --- | | 資金調達元 | 金額（円） | |  |  | |  |  | |  |  | |
| プロジェクトの実施スケジュールについて記入してください。 |
| プロジェクトの実施体制について記入してください  ※資金調達のための体制ではなく、クラウドファンディングで資金を集めた後の実行したいプロジェクトの実施体制を記入してください。 |
| 上記のプロジェクトの資金調達の手段としてクラウドファンディングを選んだ理由を記入してください。 |

**【クラウドファンディングでの資金調達について】**※ 申請書末尾に記載例あり

|  |
| --- |
| 資金調達開始の希望時期を記入してください。  （急ぎの場合など、特にご要望がありましたら、記入してください。） |
| クラウドファンディング実施のための体制を記入してください。  （一般論としてクラウドファンディング実施時の望ましい体制を以下に例示しますので、極力各欄を埋めるように具体的に記入してください。（兼任も可能ですが、担当する方ごとの負担は重くなります。）  ・プロジェクトマネージャー　☐ いる（　　　　　　　　　　　　　　　）　☐ いない  ・ページを作成するメンバー　☐ いる（　　　　　　　　　　　　　　　）　☐ いない  ・支援者の対応をするメンバー　☐ いる（　　　　　　　　　　　　　　　）　☐ いない  ・知人等への周知を担うメンバー　☐ いる（　　　　　　　　　　　　　　　）　☐ いない  ・ＳＮＳ等の利用を行うメンバー　☐ いる（　　　　　　　　　　　　　　　）　☐ いない |
| クラウドファンディングの資金調達先の見込みについて伺います。  ・お声がけする予定の個人/集団とその支援見込み金額について記入してください。  （想定支援金額は一万円、五千円、千円での区分けが一般的です。   |  |  |  |  |  |  | | --- | --- | --- | --- | --- | --- | | お声がけする個人/集団の具体名 | 貴団体とのつながり | 想定支援金額ごとの区分け | 母数（人） | 支援率（%） | 小計（円） | |  |  |  |  |  |  | |  |  |  |  |  |  | |  |  |  |  |  |  | |  |  |  |  |  |  | |  |  |  |  |  |  | |  |  |  |  |  |  | |  |  |  |  |  |  | |  |  |  |  |  |  | |  |  |  |  |  |  | |  |  |  |  |  |  | |  |  |  |  |  |  | |  |  |  |  |  |  | |  |  |  |  |  |  | |  |  |  |  |  |  | |  |  |  |  |  |  | |  |  |  |  |  |  |   　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　総合計：　　　　　（円）  資金調達目標金額に占める割合：　　　（％）  ※ クラウドファンディングでは一般的に友人・知人からの支援が全体の６割程度です。  本クラウドファンディングで利用するSNSについて記入してください。   |  |  |  | | --- | --- | --- | | SNSの種類とアカウント名 | フォロワー数 | URL | |  |  |  | |  |  |  | |  |  |  | |  |  |  | |  |  |  | |
| リターン（支援者に対するお返し）の計画を記入してください。 |
| 知り合い以外の方々からの支援を募るために検討されているプロモーション施策について記入してください。 |
| その他、資金調達のための工夫についてアイディアがあれば記入してください。 |
| 想定しているクラウドファンディングのタイプを記入してください。  ☐購入型ないし先行予約販売型　　☐寄附型　　☐投資型　　☐その他（　　　　　　　　　　　　）　☐わからない |
| クラウドファンディング実施に当たって支援を受けたい内容を記入してください。 |
| ☐ 支援を受けたい内容がはっきりしている。  　専門家から提供してほしい具体的な内容  　　☐　写真・映像撮影  　　☐　映像編集  　　☐　コピーライティング  　　☐　デザイン  　　☐　マーケティング  　　☐　その他　（具体的内容：　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）  ☐わからない |
| ※上記の補足事項等があれば記入してください。 |

**【地域コーディネート機関・事務局からの推薦文】**

※「きっかけ又は紹介者」の項目で、「事務局から」あるいは「地域コーディネート機関から」と回答した場合のみ記入してください。

|  |
| --- |
| 申請書記載内容の補足、事業者等の意欲、プロジェクトの持つ意義、事業者等の目標金額調達達成見込みとその理由、目標金額調整の可否などについて、地域コーディネート機関・事務局が記載ください。 |

**次の各号をご確認の上同意いただけましたら、下記ボックスにチェックを入れてください。**

1. 復興庁、本事業の事務局である一般社団法人ＲＣＦ、事務局が委託する地域コーディネート機関、および支援を実施する専門家との相互間で、支援に必要な情報が共有されること。
2. 役員等が次のいずれかに該当すると認められる場合には、支援を受けられないこと。
3. 暴力団、暴力団員、暴力団員でなくなった時から5年を経過しない者、暴力団準構成員、暴力団関係企業、総会屋等、社会運動等標榜ゴロ又は特殊知能暴力集団等、その他これらに準ずる者。
4. 申し込み時点で刑事上の訴追等を受けている者。
5. 法令等に違反する行為、公序良俗に反する行為、社会的に適切でない行為を内容とする案件は支援を受けられないこと。
6. 本申請書による審査の結果、支援を受けられない場合があること。審査結果に対する異議は認められないこと。
7. 審査を通過した場合においても、支援内容に関してクラウドファンディング事業者・専門家等と合意が得られない場合、支援を受けられないこと。

☐上記事項を確認し遵守します。

**その他、以下に関してご確認の上同意いただけましたら下記ボックスにチェックを入れてください。**

　本事業での支援を受けて、資金調達をされた場合、返礼品を支援者に郵送する等のタイミングでご連絡をお願いする場合がございます。また、被災地地域のクラウドファンディングの効果的プロモーション等の検証のために、支援者の情報(支援者の年齢、性別、居住地域等)を提供頂く場合がございます。

☐上記内容に同意します。

**以下アンケートになります。(審査には関係ありません)**

・昨年度の復興庁クラウドファンディング支援事業を知っていた、または本事業を活用した知り合いの事業者等がいたか。（※以下で最も近い項目にチェックをお願いします）

☐本年度初めて知った

☐昨年度の復興庁クラウドファンディング事業を知っていた、または本事業を活用した知り合いの事業者等がいた（※知り合いの事業者等がいた場合以下で最も近い項目にチェックをお願いします）

　☐知り合いの事業者等から復興庁クラウドファンディング支援事業の話を聞いていた

　☐知り合いの事業者等からは話を聞いていない

・復興庁クラウドファンディング支援事業の事例集を見たことがあるか。

☐事例集を見たことがない

☐事例集を見たことがある  
　（※事例集を見たことがある場合以下で最も近い項目にチェックをお願いします）

　☐事例集を参考にエントリーシートの作成やプロジェクトを考えた

　☐参考にならなかった

以上

----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

記入ありがとうございました。

　本申請書をメールに添付の上、事務局（cf@rcf.co.jp）までメールで提出ください。

　第一期の提出期限は令和元年10月31日（木）です。第二期以降の募集も行う予定ですが、応募状況によっては第二期以降の募集を中止する可能性もありますので、お早めにお申し込みください。

　今後外部有識者による審査を実施し、申請書をいただいてから概ね7～10営業日で審査結果をご連絡いたします。また本申請書の内容について、復興庁、地域コーディネート機関または事務局より電話等でヒアリングさせて頂くことがありますので、その際はご協力をお願いいたします。

その後は、以下のような流れが想定されますので、ご承知おきください。

・クラウドファンディング事業者の決定　※1週間～

（必要な場合、追加ヒアリングをさせて頂くことがあります。）

・クラウドファンディング準備（1カ月～）

（掲載する文案、画像素材等、効果的な資金調達に必要な情報等（案件ごとに異なります）を申請者ご自身に御用意頂きます。）

・クラウドファンディングの開始

なお、クラウドファンディング事業者や専門家の支援は、あくまで、申請者自らが上記のプロセスを通じて資金調達のため必要な取組を行っていただくことを前提としています。この点につき御承知いただきますよう宜しくお願いいたします。

**お問合せ先：**

「被災地企業の資金調達等支援事業」事務局（一般社団法人RCF内）

電話：03-6447-0041（担当：中尾・伊勢）

メールアドレス：cf[@rcf.co.jp](mailto:XXX@rcf.co.jp)

※以下は記載例です（*青字部分*）。可能な限り具体的に記載いただけますようお願いいたします。

**【クラウドファンディングで資金を集めて実行したいプロジェクトについて】**

|  |
| --- |
| クラウドファンディングページのタイトルを記入してください。なおタイトルはページ公開前にも変更できますので、現段階で考えているページのタイトルで結構です。  *「古民家で地域のにぎわいを取り戻したい！」* |
| プロジェクトをしようと思った背景について記入してください。  ※ またプロジェクトに繋がる過去の活動や体験もございましたら記入してください。  *○○地区の中心にある築300年の古民家の取り壊しが迫っている。この古民家は以前より住民同士の交流する場になっており、震災復興の際にも拠点として利用された場所である。ゆえに地域住民にとっては思い出の場である。しかし築300年であるので安全管理上そのまま放置することは難しい。ゆえに古民家の取り壊しをせざる得ない状況になっている。* |
| プロジェクトの目的について記入してください。（前問での背景や過去の活動/体験から芽生えた問題意識/目的意識からプロジェクトの目的に繋がるように記入してください。また可能な範囲で目的がどのような形で東北復興につながるかも記入してください。）  *古民家は地域住民にとって交流の場であるともに、共通の思い出の場でもあるので、この場が消えてしまうと住民のつながりが弱まってしまうではないかと危惧している（問題意識）。ゆえに交流の場、そして共通の思い出を守り、地域住民のつながりをより強めていくことを目的としている。また今回のプロジェクトを機に、地域外との交流の機会を増やし、関係人口を増やすことも目的としたい。こうした地域内・外の交流の機会を拡大させることで、地域活性化に結びつき、それが復興に繋がっていくと考えている。（東北復興へのつながり方）* |
| プロジェクトの内容を具体的に記入してください。  *古民家を改装し、カフェや宿泊施設を併設した農業体験や漁業体験の拠点とすることを検討している。農業体験は知り合いの農家に協力してもらい、地元のさくらんぼの収穫体験を、漁業体験は知り合いの漁師に協力してもらい、地引網体験を検討している。またカフェは商品を注文しなくとも座席料を払えば、滞在できるようにし、できる限り多くの人がカフェに訪れ、交流できるような環境を整備する予定である。販売/提供先に関しては、カフェは地域内住民に、宿泊施設や農業・漁業体験は首都圏等に住んでおり、田舎暮らし等に興味がある層をターゲットにする予定である。*  *※ 以下は内容を考える際に参考にしていただきために記載しているものです。エントリーシート上は文章のみ記入してください。*  *※ プロジェクト内容の要点*   |  |  | | --- | --- | | *何を販売/提供するのか？* | *宿泊、農業体験、漁業体験、カフェでの空間・商品提供* | | *どうやって実現するのか？* | *古民家を改装し、カフェ・宿泊施設に変える。また知り合いの農家・漁師に協力をお願いし、農業/漁業体験のプランを考える。* | | *誰に販売/提供するのか？* | *カフェは主に地域内住民*  *宿泊施設や農業・漁業体験は首都圏に住んでおり、田舎暮らし等に興味がある層。* | |
| プロジェクトを達成することによる定量的な成果を記入してください。  *・一日のカフェの来店人数は100人程度を見込んでいる。（地域住民は約1500人程度）また過半数の地域住民の方々は１ヶ月に1回はカフェに訪れるのではないかと考えている。*  *・宿泊施設の定員は3室、12人を予定している。近隣の宿泊施設の状況を鑑みると、空室率は1/3程度であるので、年間3000人程度が宿泊してくれるのではないかと考えている。* |
| 上記の成果がプロジェクトの目的にどのように繋がるかを記入してください。  *1日に100人程度（そのうちの大多数が地域住民を想定）カフェに訪れることを鑑みると、十分地域住民の交流の場になると考えている。また年間3000人の地域外の方々がこの地域を訪れるのは、地域人口1500人程度の地域にとっては交流機会の大幅な拡大であると考えている。ゆえに本プロジェクトの達成した場合、上記の目的に十分に貢献できると考えている。* |

**【上記プロジェクトの実行について】**

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 上記プロジェクトのため集めたい金額とその使途の内訳を記入してください。  ※原則50万円以上を想定しています。  ※クラウドファンディングでは調達額のうち平均15%程度を手数料としてクラウドファンディングサイト会社に支払う必要があります。その点も考慮の上、総額を決めてください。  総額：　　　*115万*　　　円  ※プロジェクトのための資金調達をクラウドファンディングのみで実施する場合は「総額＝クラウドファンディングでの目標金額」で、クラウドファンディング以外からも資金調達を実施する場合は、それらの総額を記載してください。   |  |  | | --- | --- | | 使途 | 金額（円） | | クラウドファンディングサイト会社への手数料 | *15万円（調達額の15%）* | | *リノベーション費用（地元の工務店に依頼＋DIY）* | *50万円* | | *カフェや宿泊施設としての備品調達費用* | *40万円* | | *カフェのオリジナルスイーツ開発費用*  *内訳　開発にかかる人件費*  *開発にかかる原材料費* | *10万円*  *5万円*  *5万円* |   以下は本クラウドファンディング以外からも資金調達した上で、プロジェクトを実行する方のみ記入してください。  クラウドファンディングで集める目標金額：　　　　*100万*　　円  クラウドファンディング以外の資金調達元とその金額   |  |  | | --- | --- | | 資金調達元 | 金額（円） | | *自身の貯金* | *10万円* | | *地域住民からの寄付* | *5万円* | |  |  | |
| プロジェクトの実施スケジュールについて記入してください。  *来年の夏には地引網や名産のさくらんぼの収穫体験を目玉に初回体験ツアーを造成したい。そこから逆算して、今年中に古民家のリノベーションを終え、カフェの運営を進めながら簡易的な宿泊施設として整える必要がある。（○○温泉までは歩いて5分、食事の提供は近隣○○食堂と協力の上準備を進めることを想定しているため最低限寝泊まりができればOK）まずはカフェ運営と定型ツアーの運用を軌道に乗せることに集中したい。* |
| プロジェクトの実施体制について記入してください  ※資金調達のための体制ではなく、クラウドファンディングで資金を集めて実行したいプロジェクトの実施体制を記入してください。  *自分…カフェや定型ツアーの運用責任者。○○にて○年間飲食店経営。*  *○○さん、○○さん…地元の若手農家、漁師さん。ツアーオペレーションで連携。*  *○○さん…○○駅前で○○旅館を経営。宿泊施設の運営で連携したく現在調整中。* |
| 上記のプロジェクトの資金調達の手段としてクラウドファンディングを選んだ理由を記入してください。  *現在古民家付近で自身が経営しているカフェの運営はぎりぎり赤字が出ない程度で新規事業開拓のための財源がないため。また「地元の古民家を自分達で守ってみんなが集まれる場所にする」というプロジェクトに資金を出すことで主体的に関わってもらい地元愛を育てたい。* |

**【クラウドファンディングでの資金調達について】**

|  |
| --- |
| 資金調達開始の希望時期を記入してください。  （急ぎの場合など、特にご要望がありましたら、記入してください。）  *特にありませんができる限り早めが望ましい。* |
| クラウドファンディング実施のための社内体制を記入してください。  （一般論としてクラウドファンディング実施時の望ましい体制を以下に例示しますので、極力各欄を埋めるように具体的に記入してください。（兼任も可能ですが、担当する方ごとの負担は重くなります。）  ・プロジェクトマネージャー　☑ いる（A山B子　　　　　）　☐ いない  ・ページを作成するメンバー　☑ いる（C川D太　　　　　）　☐ いない  ・支援者の対応をするメンバー　☑ いる（A山B子　　　　）　☐ いない  ・知人等への周知を担うメンバー　☑ いる（C川D太　　　）　☐ いない  ・ＳＮＳ等の利用を行うメンバー　☑ いる（E尾F樹　　 　）　☐ いない |
| クラウドファンディングの資金調達先の見込みについて伺います。  ・お声がけする予定の個人/集団とその支援見込み金額について記入してください。  （想定支援金額は一万円、五千円、千円での区分けが一般的です。   |  |  |  |  |  |  | | --- | --- | --- | --- | --- | --- | | お声がけする個人/集団の具体名 | 御社との繋がり | 想定支援金額ごとの区分け | 母数（人） | 支援率（%） | 小計（円） | | *一般社団法人\_\_\_* | *自社* | *一万円* | *10人* | *70%* | *7万円* | |  |  | *五千円* | *20人* | *50%* | *5万円* | |  |  | *千円* | *10人* | *40%* | *4千円* | | *宮城A協会* | *自社が所属する協会* | *一万円* | *10人* | *50%* | *5万円* | |  |  | *五千円* | *30人* | *40%* | *6万円* | |  |  | *千円* | *10人* | *40%* | *4千円* | | *株式会社B* | *20年以上取引のある会社* | *一万円* | *20人* | *50%* | *10万円* | |  |  | *五千円* | *30人* | *40%* | *6万円* | |  |  | *千円* | *10人* | *40%* | *4千円* | | *株式会社C* | *自社の最大の取引相手先* | *一万円* | *4人* | *50%* | *2万円* | |  |  | *五千円* | *4人* | *50%* | *1万円* | |  |  | *千円* | *8人* | *50%* | *4千円* | | *D氏* | *自社の前社長* | *五万円* |  |  | *5万円* | | *E氏* | *自社の前副社長* | *三万円* |  |  | *3万円* | | *F氏* | *現社長の20年来の友人* | *五万円* |  |  | *5万円* | | *G氏* | *現社長の30年来の友人* | *十万円* |  |  | *10万円* | |  |  |  |  |  |  | |  |  |  |  |  |  |   *総合計：　61万6000　　　（円）*  *資金調達目標金額に占める割合：　　61.6　（％）*  ※ クラウドファンディングでは一般的に友人・知人からの支援が全体の６割程度です。  ですので、上記割合ができる限り60%を超えるよう記入してください。  本クラウドファンディングで利用するSNSについて記入してください。   |  |  |  | | --- | --- | --- | | SNSの種類とアカウント名 | フォロアー数 | URL | | *Facebook*  *一般社団法人\_\_\_* | *1000人* | *＿＿＿* | | *Twitter*  *一般社団法人\_\_\_* | *500人* | *＿＿＿* | | *Instagram*  *一般社団法人\_\_\_* | *400人* | *＿＿＿* | |
| リターン（支援者に対するお返し）の計画を記入してください。  *ツアーへの参加権（あまり多くのかたに無料で参加頂くのは現状の体制では厳しいと思う。）*  *オリジナルスイーツの送付* |
| 知り合い以外の方々からの支援を募るために検討されているプロモーション施策について記入してください。  本プロジェクトの様子を地元紙に取り上げていただく予定。その紙面の一部にクラウドファンディングに関する情報を掲載していただき、その地元紙を通じて知り合い以外にも告知していきたいと考えている。また現在、ある雑誌から取材の申し込みも来ているので、そちらにもクラウドファンディングに関する情報を掲載する予定。 |
| その他、資金調達のための工夫についてアイディアがあれば記入してください。  *○○市○○部とは以前から付き合いがあり、告知などについて協力をお願いしたい。また漁師の○○さんは東京で大学時代を過ごしその友人が遊びにきたりもしているので、そのあたりからSNSでの拡散が少しずつ始まればと思う。* |
| 想定しているクラウドファンディングのタイプを記入してください。  *☑購入型ないし先行予約販売型　　☐寄附型　　☐投資型　　☐その他（　　　　　　　　　　　　）　☐わからない* |
| 【任意】希望するクラウドファンディング事業者があれば記入してください。（ご希望に添いかねる場合がありますのでご容赦ください）。なお、別途参考にしている（真似したい）クラウドファンディングプロジェクトがあれば、URLを記入してください。  *○○○（次点：△△△）を希望。*  *なお、https://cftohoku.jp/crowdfunding/12345 (ダミー) が本プロジェクトに似ており参考にしている。* |
| クラウドファンディング実施に当たって支援を受けたい内容を記入してください。 |
| ■ 支援を受けたい内容がはっきりしている。  　専門家から提供してほしい具体的な内容  　　■　写真・映像撮影  　　☐　映像編集  　　☐　コピーライティング  　　☐　デザイン  　　■　マーケティング  　　☐　その他　（具体的内容：　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）  ☐わからない |
| ※上記カテゴリ１～２の補足事項等があれば記入してください。  *クラウドファンディングは初めてなので資金調達全般については手厚い支援をいただきたい。文章を書いたり映像を制作したりといった経験もない。* |

**【地域コーディネート機関・事務局からの推薦文】**

※「きっかけ又は紹介者」の項目で、「事務局から」あるいは「地域コーディネート機関から」と回答した場合のみ記入してください。

|  |
| --- |
| 申請書記載内容の補足、事業者の意欲、プロジェクトの持つ意義、事業者の目標金額調達達成見込みとその理由、目標金額調整の可否などについて、地域コーディネート機関・事務局が記載ください。  *「資金調達のための社内体制」の欄の補足をすると、意思決定や近隣住民、友人への寄付呼びかけは申請者自身が行い、事務局などとのコミュニケーション窓口はカフェ従業員が行う予定（以前地元企業で事務職に就いており基本的なofficeの操作など可能）、とのことです。*  *事業者へのヒアリングでは、地域のにぎわい創出という目標達成に対して高いモチベーションを持っていることが伺え、プロジェクトの実施効果も地域のにぎわい創出に繋がることが予想されます。また、事業者は地域内での知り合いも多く、プロジェクトへの賛同者もすでに見られており、クラウドファンディング実施の暁には達成可能性が高いと思われます。本事業の支援対象事業としてふさわしいと思いますので、審査のほど宜しくお願いいたします。* |